

2019年1月4日

東日本銀行とのシステム共同利用の開始について

七十七銀行（頭取 小林 英文）は、横浜銀行（頭取 大矢 恭好）、北陸銀行（頭取 庵 栄伸）、北海道銀行（頭取 笹原 晶博）および株式会社エヌ・ティ・ティ・データ（代表取締役社長 本間 洋）との間で稼働を開始している共同利用システム（名称「MEJAR（メジャー）」）に、2019年1月より東日本銀行（頭取 大神田 智男）が新たに加わり、5行によるシステムの共同利用を開始しましたのでお知らせいたします。

MEJARは、ITコストの低減などを目的に、2010年1月から稼働を開始した共同利用システムで、当行は2016年1月より利用を開始しております。

七十七銀行は、今後もシステム共同化により削減したコストをサービス向上に投資することで、お客様に対する質の高い金融サービスを提供してまいります。

記

1. これまでの経緯

年 月	内 容
2005年11月	横浜銀行、北陸銀行、北海道銀行がシステム共同利用を検討する旨基本合意
2010年1月	横浜銀行が先行して共同利用システムに移行（移行を開始）
2011年5月	北陸銀行、北海道銀行が共同利用システムに移行（3行での利用を開始）
2016年1月	七十七銀行が共同利用システムに移行（4行での利用を開始）
2016年3月	東日本銀行を新たな共同利用行として追加することを検討する旨基本合意
2016年11月	東日本銀行を新たな共同利用行として追加した基本契約を締結
2019年1月	東日本銀行が共同利用システムに移行（5行での利用を開始）

2. 共同利用するシステムの範囲

預金・為替・融資等の業務処理機能などを担う基幹系システムのほか、ATM、インターネットバンキングなどについて5行で共同利用いたします。

以 上